



児童厚生施設

「川崎市桜本こども文化センター」



仲松 ミツオ リカルド

私は日系ブラジル人です。ブラジルで生まれ、9歳の時に日本にきました。日本に来た時は言葉もわかりませんでした。日本語を覚えるのは一苦労で、何年か過ぎても、学校では日本語、家ではポルトガル語といった生活が続ききました。その頃から「私はみんなと違うのかな」という違和感がありました。

さまざまな文化とこどもたちの出会い

児童館（川崎市桜本こども文化センター）との出会いは、私がI A P E（外国人児童生徒保護者交流会）で子どもたちにサッカーを教えるボランティアをしていた時に、久しぶりに会った高校の先生

から、子どもとかかわれる児童館の仕事の話を聞いたことです。

桜本こども文化センターには、在日韓国・朝鮮人など、いろいろな文化やルーツを持つ子どもたちがいます。それぞれ自分たちの国の文化を紹介しあい、いろいろな国の文化に触れることができま

す。子どもたちはみんな、自分たちのルーツを大切にしています。私は完全に日本人になろうと思

っていました。そうすることで違う目で見られることはないだろうと思ってきました。でも何かがみんなとは違っていました。自分らしさがなかったのです。

子どもたちとの毎日の中で

桜本こども文化センターは、自分らしさを表現しやすい環境です。その大切さを教えてくれたのは、地域と職場のみなさん、そして子どもたちでした。

外国籍の子どもは「自分が何者なのか？」と悩む時期があります。親は外国人でも自分は日本で生まれ育ち、ずっと日本人と変わらぬ生活をしてきたのに、「君の親

は外人だね」と言われてしまったり、子どもたちのなかで「外人」と言われたりもします。そこで初めて、自分は日本人ではないと気づきます。漢字で外人とは、「外の人間」という意味にとられることもあります。そのことで悩む子どもたちに、私が何を教えて、何ができるかが課題です。



桜本こども文化センターでは自分のルーツを大切にし、子どもたちは毎日自分らしく遊んでいます。今は自分が経験したことからしか話せませんが、子どもたちと

かかわる楽しい毎日の中で、子どもたちに向き合っています。

■川崎市桜本こども文化センター
川崎市川崎区桜本1-5-6ふれあい館内
☎044-276-4800

児童厚生施設とは
児童に健全な遊びを与えて、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする児童福祉施設。

第三者の眼で評価します

- ★福祉サービス第三者評価
高齢・障害・保育・児童・保護分野
- ★地域密着型サービス外部評価
- ★横浜市指定管理者第三者評価



※ 評価の日程等ご相談に応じます

福祉サービス第三者評価機関しようなん
株式会社 フィールズ
〒251-0024
藤沢市鵜沼橋1-2-4クゲヌマファースト3F
Tel: 0466-29-9430 Fax: 0466-29-2323
E-mail: hyouka@s-pado.co.jp

NEO!
Communication
PORTSIDE

株式会社ポートサイド印刷

〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町16-2

Tel.045-776-2671(代)

Fax.045-776-2678

<http://www.portside.co.jp>



A4フルカラー2.5円 毎分
120枚の高速フルカラー
プリンター

理想科学 オルフィスHC5500

※yahooで「株式会社八雲堂」と検索してください

理想科学神奈川正規代理店

株式会社八雲堂

〒235-0045

横浜市磯子区洋光台6-20-6

TEL 045-833-5172 FAX 045-833-5149